



## コロナはやがて終息 セタは永遠

例年ならば、雪組は5月の終わり頃にプラネタリウムの見学に行き、七夕様の物語を聞いてきます。その上で七夕飾りづくりをしたり、お話を聞いたり、歌を歌ったり、願い事の短冊を書いたり…。今年は、小・中学校の授業ほどでないにしても、幼稚園の教育課程も大幅な変更を余儀なくされています。

お家でも、親子で本物の夜空を眺めながら、七夕様のお話をしてください。

印刷の画像は見えるでしょうか。(8月中旬夜9時頃)真南の方角を向いて、頭のほぼ真上にこと座の1等星ベガ(織り姫)が見えます。そして、ほぼ南にまっすぐ下がっていくと、天の川の対岸にわし座の1等星アルタイル(彦星)があります。次に、ベガを直角の頂点とした直角三角形を探すと、天の川上空を飛ぶ白鳥の尾の部分に白鳥座の1等星デネブを見つけられます。明るさの順番もこの順です。この直角三角形(二等辺三角形という人もいる)を「夏の大三角形」といいます。でも、白鳥座の十文字は大きいので、こちらが先に見つかるかも知れません。

明るい町では見えないかも知れませんが、南の地平線すれすれのところに長く横たわるサソリ座があります。建物があると隠れてしまっています。最初に赤い星を探しましょう。サソリ座の1等星アンタレスです。アンチ(対抗する)アレス(火星)という名にふさわしく、火星に負けないくらい怪しい赤色です。サソリの心臓部分になります。その後ろ、毒針近くに、1等星がなくて暗い星座ですが、射手座があります。射手座の弓はサソリを狙っています。暗い星座ですが、ある特徴があります。

北斗七星のようにひしゃく形に並んだ6つの星。北斗七星に対して、南斗六星といいます。北斗の拳のあれですね。(パパかじいじなら分かるかな?)一方、北斗七星は頭のとっぺん(こと座)より北の空(わし座の反対側)にあります。

結構好きなので、紹介したいことはまだまだありますが、この辺にしておきます。ご家族でどうぞ。※時期、時刻、地域で多少異なります。



## 園の風景

### ★自由登園再開 5/18

「登園自粛」要請の間は7人～35人の間でしたが、この日は久しぶりに138人登園しました。お弁当は「遠足ごっこ」で食べました。



### ★給食風景 6/5

6月1日から通常保育を再開しました。この日を待ちかねていたように、322人が登園しました。(欠13人)先生方がパーテーションを自作しました。



### ★葵の会総会 6/3

2か月遅れで開催できました。新幹事さんも決まりました。1年間、どうか宜しくお願いします。(この日、雪組かきかた指導が重なっていて、園長が総会に顔を出さず、申し訳ありませんでした。)



### ★雪組お楽しみ会

コロナ対策で、お泊まり保育は断念しました。その代わりに、お寺をお借りして、ファイヤー気分を味わいます。7/3の予定です。(予備日7/10)



### ★七夕飾り

教育課程は変更しても、時期・時間・方法を工夫します。「コロナが早く終息しますように」



### ★プール開き 6/23

プールはどうしようかと迷いました。人数と時間を制限します。体のクールダウンもさせないと。子どもたちは大喜び。



### ★避難訓練 6/8

コロナばかりではありません。熱中症や、火事や地震などの災害。油断禁物です。子どもたちは、目を見張るほど真剣に取り組みました。

